

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善項目、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	6	1			広いスペースで充実している。運動プログラムの内容も充実
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1			職員の配置は十分余裕で出来ている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	1		小さな段差はあるが、車イス等は使用していない為問題はない。マット等で段差も少なくすると良い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		1	日々、職員全体で話し合いをし、振り返り・業務改善等を実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3			保護者様等の意向が全て活かしているとはまだいえない。今後、充実を図りたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1		年度末に公開予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	2		第三者による外部評価が明瞭になっていない。今後の課題。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2			研修参加を促し強度行動障害、その他研修に参加している。研修後の報告会を開催し確保できている。1月～は研修の機会がなかったが次年度は、積極的に参加予定。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3			敏感に取り組み、ニーズに合う計画を考慮している。利用者様の長所を伸ばしていく事ができるような計画を立てている。また、積極的に会議に参加してしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		2	アセスメントも見直しも行き改善に努めている。常にチェックしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		1	毎回、ひとりひとりが意見を出しサーキット、SST、時事等話し合いながら取り組んでいる。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2			散歩やサーキットの内容がマンネリ化している部分もある。マンネリ化にならないように前回の反省を見て話し合う。土、祝、長期休暇の時は、運動できる場所にも行っている。日々、意見交換や情報収集して工夫している。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		1	全体の流れ決め、その中でも個別の支援を実施している。個々の課題や団体での課題を設定し支援している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				個々の活動や集団活動を組み合わせ行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1			1	毎日ミーティングを行い支援内容を徹底している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		1		一日の振り返り次に向けての話しを行っている。当日や、次の日の朝、振り返りや反省を行い、次に活かせるようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7					記録はこまめにチェックし検証・改善を心掛けている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2				全員参加にてモニタリングを行い見直し計画を実施。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせながら支援を行っているか	6	1				ガイドラインや基本活動を合わせながら支援している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2				支援会議に参加し情報の共有を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7					学校に三日月だよりをスタッフで手分けして届けている。年間行事も反省を見ながら予定を立てている。必要に応じて連絡・調整している。
	22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		3		一人もいない医療機関との連携を図り連絡体制を整えるように準備している。
	23	就学前にりようしていた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3				情報収集や共有する為、連絡を取っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3		1	1	現在、卒業生はいないが情報提供の準備はできている。

係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2			各、研修に参加し極力、連携出来るように努めている。
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5		1	プールや公園、外出行事の時に障害のないお子さんと接する機会がある。だが、交流までには至っていない。
	27	(地域自立支援)協議会等への積極的に参加しているか	6	1			管理者と共に参加している。不参加の場合は、その後の連絡を受けている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1			日々の連絡ノート等を使用し情報共有している。送迎時、必ずその日の出来事等を保護者様に伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		2	保護者間とのトラブルはないが今後、両者間の会合しお互いの支援につなげたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2			契約時、法改正等説明を適時行っている。規程、支援内容等も密に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1			自分が身に付けた知識等を保護者に伝えている。保護者様から相談があった場合は、スタッフ全員で解決策を考え支援を行っている。随時、情報収集しその都度支援内容・方法を話している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3			年2回保護者会を実施、連携できる体制作りを予定。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2			保護者、子どもとの連携を密に取り合いその都度、迅速に対応している。必要があれば自宅まで訪問し行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7				三日月便りを毎月発行している。(お便りや連絡ノートで保護者にも公開・報告している。)
	35	個人情報に十分注意しているか	7				個人情報には十分注意・配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1			連絡帳を活用、毎回の利用時に写真も添付している。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	4		招待できるイベントが出来ていないので今後の課題。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2			緊急、防犯、感染については敏感に対応し、関係者に周知している。県からの情報を伝えるようにしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1			訓練は定期的に行っている。月に1回～2ヶ月に1回、実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1			定期的に虐待研修を行っている。研修会に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3			危険を伴う場合等を想定し保護者間、関係者で策定し実施している。契約時に伝えた上で利用をいただいている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5			家族からの情報提供(医師の診断書等)チェック等をこまめに行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1			小さい事でもノートに記載し報告周知を図っている。事業所内でも共有に努めている。